

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 胆振西部乳牛検定組合補助金
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	2	職の安全・安心の促進
主要な施策	1	新鮮でクリーンな農水産物の供給の推進
事務事業番号	003	事務事業コード 32121003 事業開始年度 昭和 1 0 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	胆振西部乳牛検定組合補助金
------	------	------------	---------------

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 乳牛の資質改良と改善を図るため、乳牛の能力検定を行い、安定した酪農経営の確立を目指す。
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 胆振西部乳牛検定組合に補助金を交付し活動を支援する。  乳牛固体ごとの乳量や乳成分、飼料効果、繁殖記録などの成績がコンピューターにより解析処理され、これに基づき農家は乳牛群の改良を進めることが出来る。  組合加入農家：6戸  平成 2 2 年度 1 頭当たり生産乳量：8,549kg 平成 2 1 年度 1 頭当たり生産乳量：8,641kg 平成 2 0 年度 1 頭当たり生産乳量：8,617kg
成果	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 生産者が乳牛検定成績を活用することにより、乳質の向上と生産乳量の高い優良牛を確保し、酪農経営の安定化につながっている。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

成果指標	区分	単位	区分	22年度実績	23年度目標	24年度目標	25年度目標	26年度目標	
			目標値	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	
	1 頭当たり生産乳量	kg	実績値	8,549	/	/	/	/	
			目標値						
				実績値		/	/	/	/
				目標値					

## 事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	429	429	429	429	429	1,287
合 計			429	429	429	429	429	1,287
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	66	68			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		66	68			

## 担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 乳牛群の改良による乳質の向上や乳量の増加は、市内酪農家の経営向上に必要であり補助は妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 家畜飼料の高騰等で酪農経営が厳しく、1頭当たりの生産乳量は、昨年の猛暑により若干減少したものの、依然高い乳量を出荷している。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 乳牛固体ごとの乳量や乳成分、飼料効果、繁殖記録などの成績に基づき農家は乳牛群の改良を進めている。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 伊達市、室蘭市、登別市、大滝区、豊浦町、洞爺湖町との共同による事業の運営補助を行っており、当市のみが補助金の削減を行うことはできない。

## 担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	生産者が乳牛検定成績を活用することにより、乳質の向上と生産乳量の高い優良牛を確保し、酪農経営における生産性の向上を図る。
-----------	----------------------	--

## 総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維持</b>	備考
-----------	----

### 評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）